令和９年度

学生募集要項

一　般　選　抜

	前期日程	中期日程	後期日程
インターネット 出願登録期間	令和９年１月22日（金）午前10時　～　２月３日（水）　午後４時まで		
出願受付期間	令和９年１月25日（月）　～　２月３日（水）　午後４時必着		
試　験　日	令和９年２月 25 日（木）	令和９年３月８日（月） ※ソフトウェア情報学部のみ	令和９年３月 12 日（金） ※ソフトウェア情報学部以外
合 格 発 表	令和９年３月５日（金）	令和９年３月 20 日（土）	
入 学 手 続	令和９年３月８日（月）～15 日（月）	令和９年３月 23 日（火）～27 日（土）	

実施日程や選抜方法を変更する場合には、本学ホームページにて随時お知らせします。

地域に 未来に 多様なアーチを

岩手県立大学

Iwate Prefectural University

【目　　次】

Ⅰ　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1　岩手県立大学のアドミッション・ポリシー …… 1
2　看護学部のアドミッション・ポリシー …… 2
3　社会福祉学部のアドミッション・ポリシー …… 3
4　ソフトウェア情報学部のアドミッション・ポリシー …… 4
5　総合政策学部のアドミッション・ポリシー …… 5

Ⅱ　一般選抜の概要及びインターネット出願について …… 6

Ⅲ　一般選抜〈前期日程・中期日程・後期日程〉

1　募集人員 …… 7
2　出願資格 …… 7
3　入学者選抜方法 …… 8
（1）看護学部
（2）社会福祉学部
（3）ソフトウェア情報学部
（4）総合政策学部
4　学力検査等の日時・試験会場等 …… 15
（1）学力検査等の期日、時間割
（2）試験会場
（3）受験上の注意事項
（4）不正行為
5　出願手続 …… 17
（1）出願受付期間
（2）出願方法
（3）出願に係る事前準備
（4）出願登録
（5）入学検定料の支払い
（6）出願書類
（7）受験票の印刷
（8）出願上の注意事項
6　併願上の注意 …… 21
7　障がい等による配慮事前相談について …… 22
8　入試情報の提供 …… 22
9　試験実施日における試験日程繰り下げ等の情報提供 …… 22
10　合格発表 …… 22
（1）発表日時・方法等
（2）追加合格
11　入学手続、初年度納付金等 …… 23
（1）入学手続
（2）初年度納付金等
（3）経済的支援等
12　個人成績提供の請求について …… 24
（1）提供内容
（2）請求の受付期間・受付時間
（3）請求の受付場所・送付先
（4）請求方法
（5）提供方法
（6）その他
13　個人情報の取り扱い …… 25
14　試験会場案内 …… 26

Ⅰ　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1　岩手県立大学のアドミッション・ポリシー

■　求める学生像

岩手県立大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

（1）　岩手県立大学の「建学の理念」と「大学の基本的方向」に共感する人
（2）　入学までの学修によって基礎的な知識・技能と、思考力・判断力・表現力を身に付けている人
（3）　多様な人々と協働しながら、知識・技能を活用して主体的に学び続ける意欲がある人
（4）　自己成長と社会貢献を目指す人

■　入学者選抜の基本的な考え方

岩手県立大学では、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。

（1）　岩手県立大学の「求める学生像」に相応しい入学者を、公平かつ厳正に選抜します。
（2）　多様な選抜区分と選考方法によって、多面的・総合的に評価します。

■　建学の理念

「自然」、「科学」、「人間」が調和した新たな時代を創造することを願い、人間性豊かな社会の形成に寄与する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間を育成する大学を目指します。

■　大学の基本的方向

1　豊かな教養の修得と人間尊重の精神の涵養
2　学際的領域を重視した特色ある教育・研究
3　実学・実践重視の教育・研究
4　地域社会への貢献
5　国際社会への貢献

２　看護学部のアドミッション・ポリシー

■　求める学生像

岩手県立大学の全学のアドミッション・ポリシーのもと、看護学部では、次のような資質を備えた学生を求めています。

（1）　自ら学習を計画し、継続的に学ぶことができる人（主体性）
（2）　自分の考えを他者に伝わるように表現できる人（思考力・判断力・表現力）
（3）　幅広く高校までの学習を身に付けている人（知識・技能）
（4）　積極的に人と関わり、良好な関係を持つことができる人（主体性・多様性・協働性）
（5）　看護学を探究する意欲があり、地域や地域で生活する人々へ貢献する志のある人（主体性・協働性）

■　選抜の基本方針

看護学部の入学者選抜には、学校推薦型選抜、一般選抜（前期日程・後期日程）があります。

（1）　一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学入学共通テスト、小論文、面接により評価します。
大学入学共通テストでは、高等学校等において身に付けた基礎学力を評価します。
小論文では、読解力（和文・図表などを正確に読みとる能力）と論理的思考力（的確な分析にもとづいて論理的に考える能力）、文章表現力（分かりやすい表現で記載する能力）を評価します。
面接では、大学で看護学を学ぶことに対する意欲、適性、コミュニケーション能力や表現力を総合的に評価します。後期日程では、小論文と面接を重視します。

（2）　学校推薦型選抜では、提出書類を参考とし、基礎学力問題と面接により評価します。
基礎学力問題では、国語（古文、漢文を除く）、英語、数学Ⅰ、数学A（全範囲）の学習範囲を中心として、文章理解・構成力、論理的思考力、数的処理能力などを測ります。
面接では、大学で看護学を学ぶことに対する意欲、適性、コミュニケーション能力や表現力、求める学生像（5）に関連して岩手県に貢献する志を総合的に評価します。

それぞれの選抜区分において重視する学力の３要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の３要素との対応

選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	共通テスト	○		
	小論文		○	
	面接		○	○
学校推薦型選抜	提出書類	△		
	基礎学力問題	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜 社会人選抜	基礎学力問題	○	○	
	面接		○	○
私費外国人 留学生選抜	日本留学試験	○		
	基礎学力問題	○	○	
	面接		○	○

３　社会福祉学部のアドミッション・ポリシー

■　求める学生像

社会福祉学部では、本学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

（1）　高校卒業相当の基礎的な学力を身に付けている人
（2）　社会的な課題を多様な側面から考えることができる人
（3）　自分の考えを論理的に表現できる人
（4）　相手と交互に議論ができるコミュニケーション能力を有している人
（5）　社会福祉に対して興味・関心・情熱をもっている人
（6）　主体的に勉学に取り組むことができる人
（7）　自らの目標を設定し、その達成に向け努力している人

■　選抜の基本方針

入学志願者の個性や資質、社会福祉に対する意欲等、多様な潜在能力に配慮しながら、一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜、学校推薦型選抜など多様な選抜区分を採用しています。

一般選抜（前期日程）では、調査書によって「求める学生像」の（6）を確認するとともに、大学入学共通テストによって（1）、総合問題によって（1）（2）（3）を確認します。

一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストによって「求める学生像」の（1）を確認するとともに、小論文によって（2）（3）、面接によって（2）（3）（4）（5）を確認します。

総合型選抜では、一次選考の提出書類の審査によって「求める学生像」の（1）（5）（6）（7）を確認します。そして、二次選考の面接試験によって（3）（4）（7）、講義理解力試験によって（1）（2）（3）を確認します。

学校推薦型選抜では、高校からの推薦をもって「求める学生像」の（1）を有すると見なし、小論文によって（2）（3）、面接によって（2）（3）（4）（5）を確認します。

それぞれの選抜区分において重視する学力の３要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の３要素との対応

選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期日程）	調査書			△
	共通テスト	○		
	総合問題		○	
一般選抜（後期日程）	共通テスト	○		
	小論文		○	
	面接		○	○
総合型選抜	提出書類	○		○
	面接		○	○
	講義理解力試験	○	○	
学校推薦型選抜	提出書類	△		
	小論文		○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜 社会人選抜	小論文	△	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	△		
	小論文	△	○	
	面接		○	○

４　ソフトウェア情報学部のアドミッション・ポリシー

■　求める学生像

ソフトウェア情報学部では、本学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、コンピュータやソフトウェア、情報に強い関心や興味を持っており、かつ、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めています。

（1）　人間、社会に対して強い関心や興味がある人
（2）　将来、社会で役に立ちたいという夢や希望を持っている人
（3）　よく観察し、筋道を立てて考え、自分の考えを人に伝えることができる人
（4）　高校教育課程で定められた基礎学力を身に付けており、得意科目や得意分野、特技を持っている人

■　選抜の基本方針

ソフトウェア情報学部の入学者選抜には、一般選抜（前期日程、中期日程）、総合型選抜、学校推薦型選抜（一般、専門高校・総合学科）等の区分があり、その基本方針は以下のとおりです。

（1）　一般選抜では、大学入学共通テストと学力検査により評価を行います。
（2）　総合型選抜では、提出書類と面接により評価を行います。
（3）　学校推薦型選抜等では、総合判定資料（書類、面接）と基礎学力問題により評価を行います。

それぞれの選抜区分において重視する学力の３要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の３要素との対応

選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	共通テスト	○	△	
	学力検査	△	○	
総合型選抜	提出書類	○	△	○
	面接	△	○	○
学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜 私費外国人留学生選抜	総合判定資料（書類）	○	△	○
	総合判定資料（面接）	△	○	△
	基礎学力問題	○	△	

５　総合政策学部のアドミッション・ポリシー

■　求める学生像

総合政策学部では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

（1）　現代社会における多様な事象を把握するための前提知識として、高校卒業相当の基礎的かつ全般的な学習内容を身に付けている人
特に以下の点を重視する。
- 読解力（英語を含む）
- 文章作成能力
- 基礎的な数学的思考能力

（2）　社会や自然環境等に広く関心を持ち、それらの理解に必要な情報を収集できる。さらに収集した情報を適切に関連付けながら問題を発見し、その解決策を導くための論理的思考能力を身に付けている人

（3）　自分の考えを適切に表現し、積極的に他者の考えを理解しようとする人

※　学力の３要素の対応として（1）は知識・技能、（2）は思考力・判断力・表現力、（3）は主体性・多様性・協働性である。

■　選抜の基本方針

総合政策学部では、「求める学生像」に合致する学生を選抜するために、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

求める学生像と選抜方法との対応				
選抜区分・選抜方法 ＼ 求める学生像		（1）	（2）	（3）
一般選抜	共通テスト	○		
	学力検査	○	○	
総合型選抜	提出書類	△	○	○
	面接		○	○
学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜	総合問題	△	○	
	面接		△	○
私費外国人留学生選抜	小論文	△	○	
	面接		△	○

Ⅱ　一般選抜の概要及びインターネット出願について

一般選抜（前期日程・中期日程・後期日程）における岩手県立大学への出願方法は、インターネット出願です。**出願完了までの流れ、出願登録及び入学検定料の支払いについては、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。**なお、必要書類等の詳細については、本募集要項の「５　出願手続」（17 ページ）で確認のうえ、不備のないように出願してください。

学校作成調査書等の出願書類を準備	インターネット出願の前に準備してください。

大学入学共通テスト	令和９年１月 16 日（土）・令和９年１月 17 日（日）

インターネット出願の登録期間 （入学検定料の支払期限） 【入学検定料】　17,000 円	令和９年１月 22 日（金）午前 10 時 ～ 令和９年２月３日（水）【午後４時まで】 ※　検定料は上記期間内にお支払いください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア）　検定料を支払ったが出願しなかった場合 （イ）　検定料を支払ったが出願が受理されなかった場合 （ウ）　検定料を二重に支払った場合 （エ）　中期日程（ソフトウェア情報学部）の第１段階選抜で不合格となった場合（この場合、入学検定料 17,000 円のうち、13,000 円から手数料を差し引いた額を返還します。） 上記（ア）～（ウ）のいずれかに該当する場合は、必ず教育支援室入試グループへ連絡してください。（エ）に該当する場合は別途通知します。 返還の際には、領収書（証）等が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。

出願受付期間 （出願書類提出期限）	令和９年１月 25 日（月）～ 令和９年２月３日（水）【午後４時必着】 上記期間を過ぎて到着したものは受理しません。 ただし、令和９年２月１日（月）までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

試験日	【前期日程】　令和９年２月 25 日（木）
	【中期日程】　令和９年３月８日（月） ※ソフトウェア情報学部のみ ※２段階選抜を実施する場合があります。詳しくは 12 ページをご覧ください。
	【後期日程】　令和９年３月 12 日（金） ※ソフトウェア情報学部以外

合格発表日	【前期日程】　令和９年３月５日（金）
	【中期日程】 【後期日程】　令和９年３月 20 日（土）

入学手続期間	【前期日程】　令和９年３月８日（月）　～　令和９年３月 15 日（月）
	【中期日程】 【後期日程】　令和９年３月 23 日（火）　～　令和９年３月 27 日（土）

Ⅲ　一般選抜〈前期日程・中期日程・後期日程〉

一般選抜は、前期日程、中期日程、後期日程に分けて実施します。

1　募集人員

学部・学科名		募集人員		
		前期日程	中期日程	後期日程
看護学部	看護学科	48名	－	10名
社会福祉学部	社会福祉学科 人間福祉学科	40名	－	9名
ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科	70名	15名	－
総合政策学部	総合政策学科	50名	－	15名
合計		208名	15名	34名

（注）　社会福祉学部においては、２年次進級の際に学科への配属を行います（定員は、社会福祉学科50名、人間福祉学科40名）。以後は学科の変更をすることはできません。

2　出願資格

次のいずれかに該当する者で、さらに令和９年度大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目を受験している者とします。

（1）　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

（2）　通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

（3）　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第６号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月31日までにこれに該当する見込みの者

※　出願資格の（3）について、学校教育法施行規則第150条第７号の規定に基づく「個別の入学資格審査」の申請受付は終了しました。

3　入学者選抜方法

（1）　看護学部　看護学科

前期日程	大学入学共通テスト、本学が実施する小論文及び面接によって選抜します。
後期日程	

①　大学入学共通テストの受験を要する教科・科目　　**※太字表示は必須教科・科目**

選抜区分	教　科	科　　目
前期日程 後期日程	**国語**	**『国語』**
	地理歴史 又は公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』『公共，倫理』 『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』　から１
	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』 から１
		『数学Ⅱ，数学B，数学C』
	理科	**『化学』又は『生物』 から１**
		上記で選択した科目を除いて、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』から１
	外国語	**『英語』（リスニングを含む）**
	情報	**『情報Ⅰ』**
		６教科８科目

（注）地理歴史及び公民から２科目を受験した場合は、高得点の１科目の成績を利用します。理科については、化学又は生物が必須です。

②　大学入学共通テスト及び学力検査等の配点　　（点）

試験区分・教科等 ＼ 選抜区分		大学入学共通テスト								学力検査等			合計
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計	小論文	面接	計	
前期日程	**６教科 ８科目**	200	100		200	200	200	100	1,000	100	100	200	1,200
後期日程	**６教科 ８科目**	100	50		100	150	200	100	700	150	100	250	950

（注１）大学入学共通テストの成績は、令和９年度の成績に限り利用します。

（注２）後期日程において、大学入学共通テストの国語、数学は素点 200 点満点を 100 点満点に、地理歴史及び公民は素点 100 点満点を 50 点満点に、理科は素点 200 点満点を 150 点満点に換算します。

（注３）看護学部の一般選抜において、面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点（大学入学共通テストと学力検査等の合計点）の順位により合格者を決定します。

（注４）外国語の受験上の配慮によるリスニング免除者は、リーディングの素点 100 点満点を 200 点満点に換算します。

③　学力検査等の出題範囲・出題意図

選抜区分	科目等	出題範囲・出題意図
前期日程 後期日程	小論文	読解力、論理的思考力、文章表現力を評価する問題です。
	面接	出願書類（調査書）を面接の資料とし、意欲、適性、コミュニケーション能力、表現力を総合的に評価します。

④　合否判定基準

選抜区分	合 否 判 定 基 準
前期日程	面接の評価が一定の基準を満たす者を対象として、総合点（大学入学共通テストと学力検査等の得点の合計点）の順位により判定します。
後期日程	

（２）　社会福祉学部　社会福祉学科　人間福祉学科

前期日程	大学入学共通テスト及び本学が実施する総合問題によって選抜します。
後期日程	大学入学共通テスト、本学が実施する小論文及び面接によって選抜します。

①　大学入学共通テストの受験を要する教科・科目　　※太字表示は必須教科・科目

選抜区分	教　科	科　　目
前期日程	**国語**	**『国語』**
	数学	**『数学Ⅰ，数学A』**
	地理歴史 公民 数学 理科 情報	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』 『情報Ⅰ』　から２
	外国語	**『英語』（リスニングを含む）**
		４教科５科目、５教科５科目
後期日程	**国語**	**『国語』**
	地理歴史 公民 数学 理科 情報	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』 『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』 『情報Ⅰ』　から１
	外国語	**『英語』（リスニングを含む）**
		３教科３科目

（注１）前期日程において、地理歴史、公民、数学、理科、情報から２教科の成績を利用します。３教科以上を受験した場合は、高得点の２教科の成績を利用し、１つの教科から２科目以上受験した場合は、高得点の１科目の成績を利用します。

（注２）後期日程において、地理歴史、公民、数学、理科、情報から２科目以上を受験した場合は、高得点の１科目の成績を利用します。

（注３）『地理総合／歴史総合／公共』を受験した場合は、その他に受験した科目に応じて地理歴史又は公民のいずれかの成績として利用します。選択可能な科目の組み合わせは大学入試センターのホームページ等で確認してください。

②　大学入学共通テスト・学力検査等の配点　　（点）

試験区分・教科等／選抜区分		大学入学共通テスト								学力検査等				合計
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計	総合問題	小論文	面接	計	
前期日程	４教科５科目 ５教科５科目	200	(100)	(100)	100 (100)	(100)	200	(100)	700	500	—	—	500	1,200
後期日程	３教科３科目	200	(100)	(100)	(100)	(100)	200	(100)	500	—	200	100	300	800

（注１）大学入学共通テストの成績は、令和９年度の成績に限り利用します。

（注２）大学入学共通テストの教科の欄中、（　）の付いた配点は、選択教科（科目）の配点を示します。

（注３）外国語の受験上の配慮によるリスニング免除者は、リーディングの素点 100 点満点を 200 点満点に換算します。

③ 学力検査等の出題範囲・出題意図

選抜区分	科目等	出題範囲・出題意図
前期日程	総合問題	高等学校で得た基礎学力を前提に、提示した素材により、理解力、判断力、論理的思考力、表現力などを総合的に問う記述試験です。
後期日程	小論文	理解力、判断力、論理的思考力、表現力を中心として総合的に評価する問題です。
	面接	志望動機、意欲、理解力、判断力、論理的思考力、表現力、コミュニケーション力などの観点から総合的に評価します。出願書類（調査書、志望理由書）を面接の資料とします。

④ 合否判定基準

選抜区分	合否判定基準
前期日程	総合点（大学入学共通テストと学力検査等の得点の合計点）の順位により判定します。
後期日程	

（3） ソフトウェア情報学部　ソフトウェア情報学科

前期日程 中期日程	大学入学共通テスト及び本学が実施する学力検査（数学）によって選抜します。

① 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目　　※太字表示は必須教科・科目

選抜区分	教　科	科　　目
前期日程	**国語**	**『国語』**
	地理歴史 公民 理科	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』　から１
	数学	**『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』**
	外国語	**『英語』（リスニングを含む）**
	情報	**『情報Ⅰ』**
		５教科６科目
中期日程	**国語**	**『国語』**
	数学	**『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』**
	外国語	**『英語』（リスニングを含む）**
	情報	**『情報Ⅰ』**
		４教科５科目

（注）　前期日程において、合否判定には６科目の成績を利用します。『国語』、『数学Ⅰ，数学A』、『数学Ⅱ，数学B，数学C』、『英語』（リスニングを含む）、『情報Ⅰ』の５科目と、その５科目以外の科目から高得点の 1 科目の成績を利用します。

② 大学入学共通テスト・学力検査の配点　　（点）

試験区分・教科等 ＼ 選抜区分		大学入学共通テスト								学力検査	合計
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計	数学	
前期日程	５教科 ６科目	100	(100)	(100)	200	(100)	100	100	600	400	1,000
中期日程	４教科 ５科目	100			100		100	100	400	400	800

（注１）大学入学共通テストの成績は、令和９年度の成績に限り利用します。

（注２）大学入学共通テストの教科の欄中、（　）の付いた配点は、選択教科（科目）の配点を示します。

（注３）前期日程において、大学入学共通テストの国語は素点200点満点を100点満点に、外国語は素点200点満点を100点満点に換算します。

（注４）中期日程において、大学入学共通テストの国語は素点200点満点を100点満点に、外国語は素点200点満点を100点満点に換算します。数学は「数学Ⅰ，数学A」100点と「数学Ⅱ，数学B，数学C」100点の合計200点満点を100点満点に換算します。

（注５）外国語の受験上の配慮によるリスニング免除者は、リーディングの素点100点満点をそのまま利用します。

③ 学力検査の出題範囲・出題意図

選抜区分	科目等	出題範囲・出題意図						
		数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学A	数学B 数列	数学C ベクトル	内容
前期日程	数学	○	○	○	○	○	○	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（全範囲）、数学B（数列のみ）、数学C（ベクトルのみ）の学習範囲を中心とし、論理的思考力、数的処理能力、構成力などを問う問題で、記述形式で解答するものです。
中期日程								

④ 合否判定基準

選抜区分	合否判定基準
前期日程	学力検査の得点が合格基準点以上の者を対象として、総合点（大学入学共通テストの得点と学力検査の得点の合計点）の順位により判定します。総合点が同点の場合には、学力検査の得点が高い者を上位とします。
中期日程	

⑤ ２段階選抜（ソフトウェア情報学部　中期日程）について

- 中期日程において、志願者倍率が 30 倍を超え、試験を適切に行うことが困難であると想定される場合、２段階選抜を行うことがあります。２段階選抜では、本学が指定する大学入学共通テスト（11 ページ参照）の成績により第１段階選抜を行い、学力検査の受験者を決定します。
- ２段階選抜実施の有無及び実施した場合の第１段階選抜の結果は、令和９年２月 16 日（火）午後１時に本学ホームページで発表します。
- 第１段階選抜不合格者には不合格通知及び入学検定料の一部を返還するための手続書類を送付しますので、所定の方法により令和９年３月２日（火）までに提出してください。

（4） 総合政策学部　総合政策学科

前期日程	大学入学共通テスト及び本学が実施する学力検査等によって選抜します。
後期日程	

① 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目　　※太字表示は必須教科・科目

選抜区分	教　科	科　　目
前期日程	**国語**	**『国語』**
	地理歴史又は公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『公共，倫理』『公共，政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』から１
	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ，数学B，数学C』から１
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』から１
	外国語	**『英語』（リスニングを含む）**
	情報	**『情報Ⅰ』**
		６教科６科目
後期日程	**国語**	**『国語』**
	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ，数学B，数学C』から１
	外国語	**『英語』（リスニングを含む）**
	情報	**『情報Ⅰ』**
		４教科４科目

（注１）前期日程において国語、数学、理科、外国語、情報の５教科５科目と、地理歴史又は公民から１科目の計６教科６科目（地理歴史と公民を１教科として扱います。）の受験を要します。受験した教科 ・ 科目が６教科６科目に満たない場合は失格となります。なお、地理歴史、公民から２科目を受験した場合は、高得点の１科目を「地理歴史又は公民」の成績とみなします。数学で２科目を受験した場合は、高得点の１科目を数学の成績とみなします。理科で２科目以上を受験した場合は、高得点の１科目を理科の成績とみなします。

（注２）後期日程にあっては４教科すべてを利用します。数学で２科目を受験した場合は、高得点の１科目を数学の成績とみなします。

② 大学入学共通テスト・学力検査等の配点　　（点）

試験区分・教科等 ／ 選抜区分		大学入学共通テスト								学力検査等	合計
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	計	総合問題	
前期日程	６教科６科目	100	100		100	100	100	20	520	200	720
後期日程	４教科４科目	100	－		100	－	100	20	320	200	520

（注１）大学入学共通テストの成績は、令和９年度の成績に限り利用します。

（注２）大学入学共通テストの国語は素点 200 点満点を 100 点満点に、外国語は素点 200 点満点を 100 点満点に、情報は素点 100 点満点を 20 点満点に換算した上で、前期日程にあっては６教科、後期日程にあっては４教科を利用します。

（注３）外国語の受験上の配慮によるリスニング免除者は、リーディングの素点 100 点満点をそのまま利用します。

③ 学力検査等の出題範囲・出題意図

選抜区分	科目等	出題範囲・出題意図
前期日程	総合問題	現代の社会がかかえる諸問題について論じた文章及びそれらにかかわる資料・図表を提示し、それらの読解を通して、総合政策学部において学ぶために必要な問題発見力、分析能力、問題解決能力及び表現力をみます。（英語の問題を含みません。）
後期日程		

④ 合否判定基準

選抜区分	合 否 判 定 基 準
前期日程	総合点（大学入学共通テストと学力検査等の得点の合計点）の順位により判定します。
後期日程	

4　学力検査等の日時・試験会場等

（1）　学力検査等の期日、時間割

①　一般選抜前期日程

令和９年２月 25 日（木）

全学部：受付開始８:30、受験者入室期限９:30

学部名	時　間　・　学　力　検　査　等						
	10:00		11:00		12:00		16:00
看　護　学　部		小論文		昼食・休憩	面　接		
社会福祉学部		総合問題			（午前で終了）		
ソフトウェア情報学部		数　　学			（午前で終了）		
総合政策学部		総合問題			（午前で終了）		

②　一般選抜中期日程

令和９年３月８日（月）

ソフトウェア情報学部のみ：受付開始８:30、受験者入室期限９:30

学部名	時　間　・　学　力　検　査　等			
	10:00		12:00	
ソフトウェア情報学部		数　学	（午前で終了）	

③　一般選抜後期日程

令和９年３月 12 日（金）

看護学部・社会福祉学部・総合政策学部：受付開始８:30、受験者入室期限９:30

学部名	時　間　・　学　力　検　査　等								
	10:00		11:30	12:00	12:30	13:00		16:00	17:00
看　護　学　部		小論文		昼食・休憩		面　接			
社会福祉学部		小論文		昼食・休憩			面　接		
総合政策学部		総合問題			（午前で終了）				

（2）　試験会場

岩手県立大学滝沢キャンパス（岩手県滝沢市巣子 152-52）

試験会場周辺の地図は、26 ページに記載していますので参照してください。

（3）　受験上の注意事項

- **「令和９年度大学入学共通テスト受験票」及び「本学の受験票」は試験期間中必ず携帯**し、係員の請求があった場合は、提示してください。
- 当日に上記受験票を忘れた者は、速やかに係員に申し出てください。また、本学の受験票は、個人成績提供の請求の際に必要となるので、試験後も大切に保管してください。
- 受験者の受付開始時刻及び入室期限は「4　学力検査等の日時・試験会場等」の「（1）学力検査等の期日、時間割」に記載したとおりですので、指定時刻までに受付を済ませ、指定された試験室に入室し、着席してください。
- 学力検査等の開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- 面接の際は、決められた面接控室に集合し、待機してください。なお、面接開始時（看護学部、社会福祉学部の場合は面接控室入室期限）に不在であった場合には、欠席として取り扱います。
- 学力検査等をひとつでも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。

・　試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（※）に限ります。

※　辞書や電卓等の機能があるもの、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）や、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものを除く。

・　時計は各自で用意してください。

・　**携帯電話、スマートフォンや音の出る機器類の時報・アラーム音・着信音は、試験室に入る前に必ず設定を解除し電源を切ってかばん等にしまってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。**

・　試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。

・　試験会場における受験者間の物品の貸与は一切認めません。

・　昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。

・　昼食は指定された席でとってください。

・　試験会場及びその周辺で合格電報、合格電話等の受付を行う者がいても、岩手県立大学とは一切関係なく、トラブル等が生じても責任を負えないので注意してください。

・　試験日前日から本学の建物内には入れません。なお、試験日前日の午後に限り、本学の敷地内に入れます。

・　その他必要が生じた場合には、本学のホームページにて随時お知らせします。

（4）　不正行為

①　本学の入学者選抜において、次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

・　志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

・　カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

・　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

・　配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

・　解答用紙を試験室から持ち出すこと。

・　「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

・　試験時間中に、使用を許可されたもの以外の物品（※1※2）をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

※1　定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、 IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類

※2　試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等の補助具を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。

・　「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、**次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。**

- 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 建物内において携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

５ 出願手続

（１） 出願受付期間

令和９年１月 25 日（月）～令和９年２月３日（水）午後４時まで（必着）

上記期間を過ぎて到着したものは受理しないので、余裕を持って郵送してください。

ただし、令和９年２月３日（水）午後４時を過ぎて到着したものでも、令和９年２月１日（月）までの消印があり、かつ、書留速達郵便のものに限り受理します。

（２） 出願方法

インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にダウンロードできる書類を印刷し、その他必要書類と併せて提出してください。また、高等学校等の長が取りまとめて一括して提出する場合は、志願者ごとに所定の封筒に入れて、必ず封筒表面に「一般選抜出願書類〇名分在中」と朱書きしてください。

① 郵送する場合

書留速達にて郵送してください。

② 持参する場合

出願受付期間中の午前９時から午後４時まで

（午前 11 時 45 分から午後１時まで及び土・日・祝日を除く）

出願書類等提出先：岩手県立大学　本部棟３階　大会議室

※ 上記の時間・場所以外では受け付けません。

（３） 出願に係る事前準備

インターネット出願を行う前に必ず確認してください。

準 備 内 容	作 成 方 法
出願環境の準備	1　端末の準備 インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 ＜パソコン利用時推奨ブラウザ＞ ・ Microsoft Edge　最新版 ・ Google Chrome　最新版 ・ Mozilla Firefox　最新版 ・ Apple Safari　最新版 ＜スマートフォン、タブレット利用時推奨 OS＞ ・ iOS 12 以降 ・ Android 8 以降 ・ iPadOS 13 以降 ※　各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ※　お使いのブラウザで表示が崩れる場合は、他のブラウザで確認してください。 ※　印刷機能を必要とします。 2　メールアドレスの準備 出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメイン【@e-apply.jp】、【@ml.iwate-pu.ac.jp】からのメールを受信できるように設定を追加してください。 出願時に登録したメールアドレスに、以下のメールが４通送信されます。 ①　インターネット出願入力中のテストメール ②　出願登録情報の入力完了時のメール ③　入学検定料支払完了時のメール ④　受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール ※　試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真の用意	インターネット出願にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、２MB まで）が必要です。写真は本人確認に利用しますので、出願前３か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。以下の「使用できない写真の例」に該当するような、本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受け付けられないことがあるので、注意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。
その他必要書類の準備	出願する学部に応じて必要な書類を、出願受付期間に間に合うように準備してください。 ・ 大学入学共通テスト出願サイト「申込番号」、「ユーザ ID（メールアドレス）・パスワード」の確認 （成績請求情報の提出を「Web 方式」で行います） ・ 高等学校等が発行する「調査書」 ・ 志望理由書（社会福祉学部の後期日程への志願者のみ）

出願書類送付用封筒	必要書類提出のために、出願する選抜区分ごとに市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）を１枚ずつ用意してください。
様式印刷の用意	Ａ４判印刷に対応したカラープリンターと用紙を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）

※ インターネット出願時に誤った情報を入力・登録した場合は、下記の対応をしてください。

支払い前に誤りに気付いた場合	始めから申し込みをやり直してください。新たに【受付番号（12桁の番号）】が通知されるので、新しい受付番号でお支払いください。誤って登録した出願は、期限までに支払いがなければ自動的に削除されます。
支払い後に誤りに気付いた場合	ご自身で修正できるように設定しますので、教育支援室　入試グループ宛に下記の情報を電話かメールでお知らせください。 ①　氏名 ②　出願区分、出願学部 ③　受付番号（12桁の番号） 【問い合わせ先】 電話番号：019-694-2014 メールアドレス：ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp

（４）　出願登録

出願登録は、インターネット出願サイトから行ってください。

詳細は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」を参照してください。

（５）　入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願サイト掲載の「インターネット出願利用手順」のSTEP４「お支払い」を参照して支払ってください。

（６）　出願書類

出願書類は、それぞれ「前期日程用」、「中期日程用」、「後期日程用」の３種類がありますので、提出の際、間違えないように注意してください。

書　　類	作　成　方　法
志願票	・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料（17,000円）の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・　必要事項をもれなく入力してください。 【大学入学共通テストの成績請求情報の提出】 ・　本学は成績請求情報の提出を「Web方式」で行います。 大学入学共通テスト出願サイトで「申込番号」を確認し、本学インターネット出願サイトで、共通テストの「申込番号」、「ユーザID（メールアドレス）・パスワード」を入力してください。
写真票	・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。 ・　鮮明に印刷するため、スーパーファイン用紙、マット紙等の使用を推奨します。

<table>
<tr><td>志望理由書</td><td>・　社会福祉学部の後期日程への志願者のみ提出してください。
（注）看護学部、ソフトウェア情報学部及び総合政策学部の志願者は必要ありません。<table><tr><td>学部</td><td>前期日程</td><td>後期日程</td></tr><tr><td>社会福祉学部</td><td>必要なし</td><td>「志望理由書」</td></tr></table>※　様式は、本学ホームページからダウンロードしてください。</td></tr>
<tr><td>調査書</td><td>・　文部科学省所定の様式により、高等学校等の長が作成し、厳封してください。
・　高等専門学校第３学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。
・　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、ＧＣＥＡ資格取得者又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者、ヨーロピアン・バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。
　なお、外国の学校及び機関等が作成する書類で、日本語以外で書かれたものは、日本語訳を添えて提出してください。正確に翻訳されたものとし、本人が作成してもかまいませんが、翻訳者の署名、連絡先（電話番号）を記入してください。
・　高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」及び「合格成績証明書」を提出してください。なお、高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格し、一部の科目を高等学校等で修得している者は、当該学校の成績証明書も併せて提出してください。
・　次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する場合は、卒業証明書及び単位修得証明書又は成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等、志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。
（ア）　「指導に関する記録」が保存年限（５年）を超えている場合
（イ）　指導要録の保存年限（20 年）を超えている場合
（ウ）　廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合
（注）調査書等は、令和８年４月１日以降に発行されたものを提出してください。</td></tr>
<tr><td>出願書類提出用
角形２号封筒</td><td>・　市販の角形２号封筒を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、「出願書類提出用宛名シート」を貼付して、書留速達で郵送、提出してください。
・　複数の選抜区分で本学に出願する場合は、封筒を前期日程・中期日程・後期日程ごとに１枚ずつ用意し、必要書類を提出してください。（複数選抜区分の出願書類を同一の封筒に封入しないでください。）</td></tr>
<tr><td>出願書類提出用
宛名シート</td><td>・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。（志願票を印刷すると、同時に印刷されます。）
・　「出願書類提出用角形２号封筒」の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。
・　複数の区分で本学に出願する場合は、封入された書類の区分（前期日程・中期日程・後期日程）と、宛名シートの区分が合致していることを確認してください。</td></tr>
<tr><td>提出書類
チェックシート</td><td>・　インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学検定料の支払い」完了後にＡ４判印刷用紙にカラー印刷してください。（志願票を印刷すると、同時に印刷されます。）
・　必要書類を漏れなく封入したことをチェック欄にチェックした上で、「出願書類提出用角形２号封筒」に同封してください。</td></tr>
</table>

◎　上記書類を、「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けた「出願書類提出用角形２号封筒」に入れ、提出してください。

（７） 受験票の印刷

・ 受験票は、出願受付期間後にインターネット出願サイトから印刷できます。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷をお知らせするメールを送信しますが、メールが届かない場合でも、令和９年２月 12 日（金）午後１時以降（予定）に、インターネット出願サイトからダウンロードしてカラー印刷し、余白部分を切り取ったうえで、試験当日に持参してください。

○ インターネット出願では、入学検定料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからマイページログイン画面にアクセスして、「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。
　なお、本学の前期日程・中期日程・後期日程に出願する場合は、個別に「受付番号」が発行されます。
○ インターネット出願の利用が難しい場合は、令和９年１月 25 日（月）までに、教育支援室入試グループへ相談してください。

（８） 出願上の注意事項

・ **「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。**支払期間内に入学検定料を支払い、出願書類が出願受付期間内に本学へ到着する必要があります。
・ 出願書類に不備がある場合は受理しません。
・ 出願書類の記入に当たっては、黒のボールペンで正しく明確に記入してください。
・ 複数の選抜区分に出願することができますが、その場合は、それぞれに出願書類をそろえて、別々に提出してください。
・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、受験者本人の氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、教育支援室入試グループへ連絡してください。
・ 受理した出願書類は返還しません。
・ 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は失格者となり、学力検査等を受験することができません。
・ 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目中、英語はリーディングとリスニングの双方を受験する必要があります。双方を受験していない場合は失格者となり、学力検査等を受験することができません。ただし、受験上の配慮によるリスニング免除者は除きます。
・ 出願書類に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。
・ 出願資格を入学時までに満たせなかった者は、入学手続き後であっても入学の許可を取り消します。
・ 社会福祉学部においては、２年次進級の際に学科への配属を行います（定員は、社会福祉学科50名、人間福祉学科40名）。以後は学科の変更をすることはできません。

６ 併願上の注意

・ 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う国公立大学・学部を除く。以下同じ）の「前期日程」から１大学、「中期日程」から１大学、「後期日程」から１大学の合計３大学まで出願することができます。
・ 本学の「前期日程」と他の国公立大学の「前期日程」等、同一日程区分に属する試験を実施する大学・学部等への同時出願・併願はできません。
・ 本学の学内併願については、本学４学部のうち、異なる日程区分に属する学部であれば複数の学部に出願することができます。
・ 国公立大学の「学校推薦型選抜」等に合格し、入学手続きを行った者は、当該大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学を受験しても合格者になりません。重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。
・ 国公立大学の「前期日程」に合格し、入学手続きを行った者は、本学の「中期日程」又は「後期日程」を受験してもその合格者になりません。重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。
・ 国公立大学の「学校推薦型選抜」等に出願し、不合格となった場合には、国公立大学の一般選抜に出願することができます。
・ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行なうため、合否及び入学手続等に関する個人情報が独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

7　障がい等による配慮事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上及び就学上の配慮を希望する場合は、教育支援室入試グループへ下記の期限までに事前に相談してください。

この事前相談がない場合、受験上及び就学上の配慮を行うことが難しくなることがあります。日常生活において使用している補聴器、車椅子等を持参しようとする場合も、事前相談が必要です。

障がいの程度によっては、受験上の配慮（障がいの程度に応じ、例えば、視覚障がいの場合は、試験時間延長・別室での受験・拡大文字による出題、下肢機能障がいの場合は、車椅子での受験・試験室への誘導等）を行うことがあります。

相談の期限：　令和８年 12 月 18 日（金）まで

相談の方法：　所定の「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」に所要事項を記入のうえ、教育支援室入試グループへ提出してください。必要な場合は、志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談等を行います。「障がい等による受験上及び就学上の配慮申出書」は、本学のホームページからダウンロードしてください。事前相談期限後の不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)のため配慮を希望する場合は、速やかに相談してください。

8　入試情報の提供

志願状況を本学ホームページで提供します。

志願状況の情報提供期間：令和９年１月 25 日（月）～　令和９年２月３日（水）

その他の入試情報についても、本学ホームページで随時お知らせします。

9　試験実施日における試験日程繰り下げ等の情報提供

試験実施当日に、交通機関の遅延などに伴う試験日程の繰り下げ等の情報を午前７時 45 分頃から本学ホームページで提供します。

10　合格発表

（1）　発表日時・方法等

選抜区分	日　　時
前期日程	令和９年3月5日（金）午後１時（予定）
中期日程	令和９年3月20日（土）午後１時（予定）
後期日程	

合格者には合格通知書を発送します。

また、本学ホームページでも合格者の受験番号を発表します。

大学構内での合格者の受験番号の掲示は行いません。また、電話、電子メール等による問い合わせには一切応じません。

（2）　追加合格

合格者の入学辞退などにより、入学定員に欠員が生じた場合は、追加して合格者を決定することがあります。この合格者の決定は、追加合格候補者に該当する受験者に連絡し、入学する意思を確認することにより行います。ただし、追加合格候補者の受験番号は発表しません。

①　連絡・確認日

令和９年３月 28 日（日）　追加合格の有無は、本学ホームページでもお知らせします。

②　連絡・確認の方法

受験者本人に対し、電話（志願票の連絡先の電話番号）により連絡を行います。受験者本人が不在等のため、連絡・確認ができなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱いますので、当日に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。

③　追加合格の入学手続

決定した時点でお知らせします。

11　入学手続、初年度納付金等

（１）　入学手続

①　入学手続期間

選抜区分	入　学　手　続　期　間
前期日程	令和９年３月８日（月）～ 令和９年３月15日（月）午後４時まで（必着）
中期日程	令和９年３月23日（火）～ 令和９年３月27日（土）午後４時まで（必着）
後期日程	

※　各日程とも上記期間を過ぎて到着したものは受理しませんので、余裕を持って郵送してください。

②　入学手続方法

入学手続は、所定の手続書類、封筒を用い、**書留速達**にて郵送してください。

なお、入学手続書類の直接持参については、各日程とも入学手続期間の最終日のみ受け付けます。入学手続場所及び受付時間は、合格通知の際にお知らせします。

また、入学手続時に納入した入学料及び提出書類は、返還しません。ただし、令和９年３月 31 日（水）正午まで（土・日・祝日を除く）に入学辞退の意思表示をした場合は、入学手続者が納入した諸経費（下記（２）初年度納付金等のうち、後援会費、学生会費、傷害保険及び賠償保険）の返還に応じます。（返還額は、振込手数料を差し引いた後の金額になります。）他大学合格等で入学辞退を希望する者は、令和９年３月 31 日（水）正午まで（土・日・祝日を除く）に教育支援室入試グループへ申し出てください。

※　入学手続きに際しては、共通テスト出願サイトのマイページにおいて入学手続を行う大学を登録した上で、「国公立大学入学確認票」を取得し、本学に提出してください。

（２）　初年度納付金等（金額は令和８年４月現在）

	金　　額	納付時期等
入 学 料（注１）	岩手県内の住民（注２）　225,600 円 その他の住民　（注２）　338,400 円	入学手続期間まで
授　業　料	年額　535,800 円	５月と 10 月に、それぞれ年額の２分の１に相当する金額を納付
後 援 会 費	50,000 円	令和９年３月まで
学 生 会 費	12,000 円	令和９年３月まで
同 窓 会 費	5,000 円	令和９年３月まで
傷 害 保 険 賠 償 保 険	看護学部　18,000 円 社会福祉学部　4,080 円 ソフトウェア情報学部　4,010 円 総合政策学部　4,010 円	令和９年３月まで
教　科　書・ 実験実習費等	・　ノートパソコン ※　必要な要件については別途連絡します。	入学までに準備
	・　おおむね 40,000～90,000 円程度（履修状況等により異なります。）	令和９年４月以降

（注１）　入学料については、高等教育の修学支援新制度の要件に合致する方であっても、入学手続時に一旦納めていただき、入学後の減免が決定してから減免相当額を還付することとしています。

（注２）　「岩手県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の１年前（令和８年４月１日）から引き続き岩手県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいいます。

※　納付金の改定が行われた場合には、改定後の額が適用されます。

（３） 経済的支援等（令和８年４月現在）

① 授業料等の減免、分割納付、納期変更

本学では、家庭の経済事情又は不測の災害などのために、授業料等の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免、分割納付、納期変更制度があります。（②の制度と併せて申請することができます。）

② 高等教育の修学支援新制度による授業料等減免

本学は高等教育の修学支援新制度の対象校となっているので、高等教育の修学支援新制度による授業料等減免を申請することができます。（①の制度と併せて申請することができます。）

③ 平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波による被害に伴う授業料等免除

東日本大震災により甚大な被害を受けた学生を経済的に支援するための入学料・授業料免除制度があります。

④ 学業奨励金、奨学金等

学業奨励金、奨学金、その他学生支援に関わる諸制度については、本学の入学案内及びホームページをご覧ください。

⑤ アパート等

アパート等については、大学生協にて紹介・斡旋しています。岩手県立大学生活協同組合へ直接お問い合わせください。また、取り扱っている物件については、同生活協同組合のホームページ（https://www.ipu.u-coop.or.jp/）で閲覧することができます。

⑥ 学生寮（女子のみ）

盛岡短期大学部女子寮（ひめかみ寮）が盛岡市内にあり、定員に空きがある場合に限り、２年間入寮することができます。

12 個人成績提供の請求について

（１） 提供内容

① 総合点（大学入学共通テストと学力検査等の合計点）

② 大学入学共通テストの合計点

③ 学力検査等の合計点

（２） 請求の受付期間・受付時間

令和９年４月９日（金）から 令和９年５月７日（金）（土・日・祝日を除く）

※ 口頭による請求：午前９時から午後４時まで（午前 11 時 45 分から午後１時までを除く）

※ 郵送による請求：上記受付期間内の消印有効

※ この期間を超えた場合、請求の受付は、一切いたしません。

（３） 請求の受付場所・送付先

岩手県立大学　教育支援室入試グループ

（４） 請求方法

① 口頭による請求

ア 請求ができる者は本人に限ります。

イ 電話による請求はできません。

ウ 本人であることの確認書類として、本学の受験票の提示が必要です。

② 郵送による請求

次の書類を前記（３）の送付先に簡易書留郵便で送付してください。

ア 個人成績の提供請求書（本人を請求者とし、必ず本人が記入してください）

※ 請求書の様式は、27 ページをコピーしてください。

イ 受験票

ウ 返信用封筒：長形３号封筒に 460 円分（簡易書留郵便料金※令和８年４月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。

（５） 提供方法

① 口頭による請求

受付場所において、口頭により提供します。

② 郵送による請求

個人成績の提供請求書に同封された返信用封筒により、提供内容を記載した通知書を簡易書留郵便により送付します。

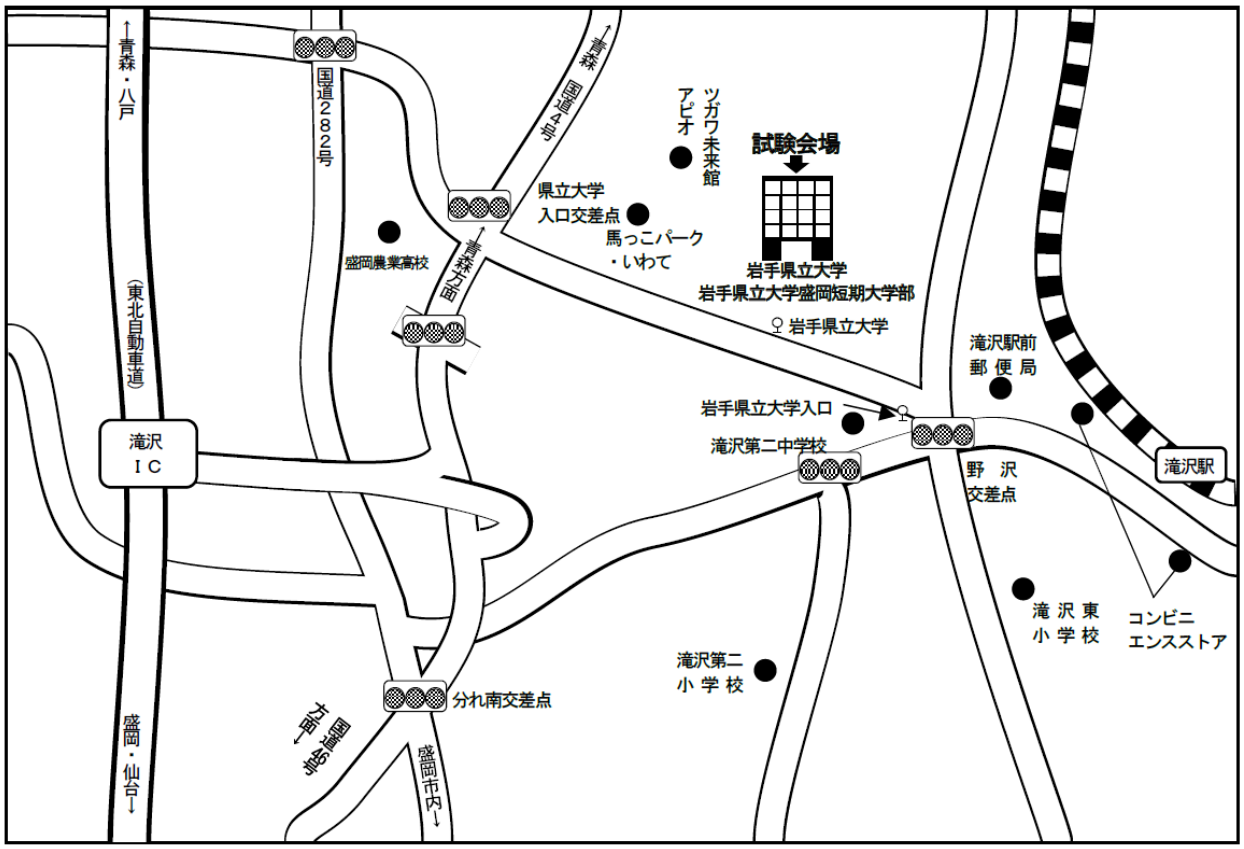
（６） その他

公立大学法人岩手県立大学個人情報の保護等に関する規程（令和５年規程第43号）第23条第１項の規定による開示請求については、別に手続が定められていますので、岩手県立大学教育支援室入試グループへ相談してください。

13 個人情報の取り扱い

出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のための業務等を含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

14　試験会場案内



※　滝沢ＩＣをご利用の方は、国道４号を青森方面にお進みください。

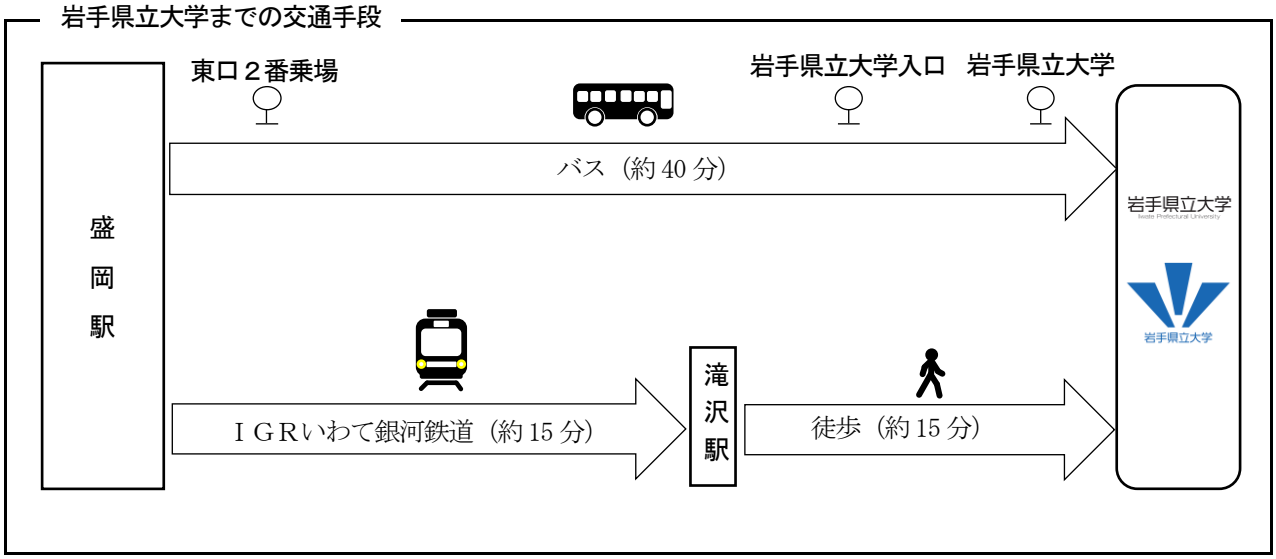
岩手県立大学までの交通手段

鉄道利用：ＩＧＲいわて銀河鉄道　盛岡駅→滝沢駅下車（約 15 分）、滝沢駅から徒歩（約 15 分）

バス利用：岩手県交通盛岡駅東口２番乗場「岩手県立大学」行→「岩手県立大学」下車（約 40 分）

※　バス停「岩手県立大学入口」で降りると、大学構内まで５分程度かかりますのでご注意ください。

※　鉄道、バスともに運行状況をご確認のうえ利用してください。



令和　　年　　月　　日

岩 手 県 立 大 学　様

請 求 者 氏 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住　　所 〒　　－

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先（電話番号） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

個人成績の提供請求書

令和９年度入学者選抜について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試 験 区 分	
受 験 番 号	
受験者氏名	

（注）本請求書は、**受験者本人が必ず自書**してください。

添付書類

① 受験票

② 返信用封筒：長形３号封筒に 460 円分（簡易書留郵便料金※令和８年４月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。

―――――――――――――――――――― 以 下 大 学 記 入 欄 ――――――――――――――――――――

受付年月日　　年　　月　　日	発送年月日　　年　　月　　日
担当者確認欄	

（記　入　例）

令和　○　年　○　月　○　日

岩手県立大学　様

請求者氏名　夢　野　　翼

住　　所　〒　０２０　－　０６９３

岩手県滝沢市巣子 152-52

大学アパート１号

連絡先（電話番号）　０１９－６９４-２０００

個人成績の提供請求書

令和９年度入学者選抜について、下記のとおり個人成績の提供を請求します。

記

試験区分	令和９年度岩手県立大学社会福祉学部　一般選抜（前期日程）
受験番号	０１２３４５
受験者氏名	夢　野　　翼

（注）本請求書は、**受験者本人が必ず自書**してください。

添付書類

① 受験票

② 返信用封筒：長形３号封筒に 460 円分（簡易書留郵便料金※令和８年４月現在）の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を明記したもの。宛名には、必ず本人の名前を記載してください。

---------- 以下大学記入欄 ----------

受付年月日　　年　　月　　日	発送年月日　　年　　月　　日
担当者確認欄	

出 願 書 類

一 般 前 期	一 般 中 期	一 般 後 期
☐ 志願票	☐ 志願票	☐ 志願票
☐ 写真票	☐ 写真票	☐ 写真票
		☐ 志望理由書 （社会福祉学部志願者のみ）
☐ 調査書	☐ 調査書	☐ 調査書
☐ 提出書類チェックシート	☐ 提出書類チェックシート	☐ 提出書類チェックシート
☐ 出願用封筒	☐ 出願用封筒	☐ 出願用封筒

岩手県立大学への問い合わせ

■ 問い合わせ時間等

月曜日から金曜日まで（ただし、祝日及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）を除きます。）
8 時 30 分から 17 時 15 分まで（ただし、12 時から 13 時までを除きます。）

■ 問い合わせ先

- 入学試験・入学料　[入試グループ　019-694-2014]
- 奨学金・授業料減免・学生寮　[学生支援グループ　019-694-2010]
- 授業料納入　[管財契約グループ　019-694-2002]
- 授業内容・取得可能な資格　[教務管理グループ　019-694-2012]

地域に 未来に 多様なアーチを
岩手県立大学
Iwate Prefectural University

教育支援室　入試グループ
〒020-0693　岩手県滝沢市巣子 152-52
TEL　019-694-2014　FAX　019-694-2035
ホームページアドレス　https://www.iwate-pu.ac.jp/